

R
RITSUMEIKAN

立命館創始155年・学園創立125周年記念

立命館大学国際平和ミュージアム・無言館コラボ企画

天満敦子

ヴァイオリン・ソロコンサート

日時

2023年11月3日(金・祝)
14時開演(13時30分開場)

入場
無料

定員:100名

(定員になり次第締め切ります)

会場

立命館大学国際平和ミュージアム 1階エントランスホール
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

第1部 演奏

14:00~14:20

- ① トロイメライ (シューマン)
- ② 夢のあとに (フォーレ)
- ③ シチリアーナ (フォーレ)
- ④ ユーモレスク (ドヴォルザーク)
- ⑤ タイスの瞑想曲 (マスネ)

第2部 対談

14:20~14:50

天満敦子
×
窪島誠一郎
(無言館館主)

第3部 演奏

14:50~15:15

- ⑥ 独奏ヴァイオリンのための
譚歌より「琥珀」(和田薫)
- ⑦ からたちの花(山田耕筰)
- ⑧ 叱られて(弘田龍太郎)
- ⑨ 月の沙漠(佐々木すぐる)

天満敦子 (てんまあつこ)

東京藝術大学大学院修了。海野義雄、故レオニード・コーガン、故ヘルマン・クレッパースらに師事。在学中に日本音楽コンクール第1位、ロン＝ティボー国際コンクール特別銀賞等を受賞。以来、国際的に活躍中。1993年、ルーマニアの薄幸の天才作曲家、ポルムベスクの「Balada」を日本で「望郷のパラード」として紹介。クラシックとしては異例の10万枚を超えるロングセラーとなっている。東日本大震災後は母親の故郷でもある福島県を中心に、被災地各地での公演を続け、2015年6月に発売したCD「旅人のうた」には被災された人々への想いがこめられている。2016年8月には「無言館」にて録音したCD「天満敦子 in 無言館」を発売。業界複数誌から特選盤の選定を受けた。2019年10月にはキングレコード14枚目となるCD「ノスタルジー < 郷愁 >」を発売。小津安二郎の映画音楽の素晴らしさを再認識させたと注目を集めている。現在、数多くのコンサートの傍ら東邦音楽大学大学院教授、松本市四賀音楽村村長、しながま文化大使として活躍中。使用のヴァイオリンはアントニオ・ストラディヴァリウス晩年の名作。



◆申し込み受付開始日:9月26日(火)より

◆申し込み方法:E-mail wp-event@st.ritsumeai.ac.jp

お名前・所属・参加希望人数・連絡先をご記入ください

◆先着順での受付となります。定員が埋まり次第、受付を終了させていただきます。

◆お申込後、受付完了通知をメール返信いたしますので、コンサート当日に当該メールをご持参ください。

◆主催・問い合わせ先:立命館大学国際平和ミュージアム TEL:(075)465-8151

立命館大学
国際平和ミュージアム

